

世界遺産への推薦候補選定に係る知事コメント

本日、本県鹿角市にある大湯環状列石と、北秋田市にある伊勢堂岱遺跡を構成資産に含む「北海道・北東北の縄文遺跡群」が、世界文化遺産への推薦候補に選定されました。

これは、これまでの官民一体となった気運醸成の取組や、文化審議会から示された課題に対する関係自治体の真摯な取組が実を結んだものと考えており、世界遺産登録に向けて大きな前進であります。

今後とも、4道県と関係機関が一層連携し、縄文遺跡群の世界遺産登録実現まで、全力で取り組んでまいります。

平成30年7月19日

秋田県知事 佐竹 敬久